術

【5年】

11画

ハ 彳 彳 彳 彳 術（はねる）

くん　おん　ジュツ

なりたち 道の形をかたどった行と朮（つじゅ）（餅粟（あわもち））との形声字。朮は米に比べて小さな穀物なので、その意味を取ったとも考えられる。よく利用する裏通りの小道のこと。転じて、〝役に立つ小わざ〟の意味。

いみとじゅくご

▼わざ。

技術…❶物事をうまく行うわざ。❷科学を応用して、人間の役に立てるわざ。

芸術…独自のわざによって美を創造する行為。音楽・絵画・彫刻・文学・演劇など。

剣術…剣を使って戦うわざ。

馬術…馬に乗るわざ。

▼技術によってする仕事。

手術…医師が器具を使って患部を切開し、治療する仕事。

▼はかりごと。

術策…はかりごと。策略。

用例 術策をもって攻略する。

術数…はかりごと。**例** 権謀術数（人をだますはかりごと。）

よみかた 術語・術中・奇術・弓術・幻術・催眠術・柔術・処世術・戦術・占星術

術
衡

衡

16画

ノ 彳 彳 彳 彳 衡（はねる）

くん　おん　コウ

なりたち 道の形をかたどった行と、角と大との会意形声字。角の大きな牛が人通りで人を傷つけぬよう、角にさし渡した〝横木〟のこと。転じて、広く〝横木〟の称。また、さおばかりの〝さお〟の称。転じて、〝はかり〟の意味。

いみとじゅくご

▼はかり。つり合い。

度量衡…長さを測るものさしと、容積を量るますと、重さを量るはかり。また、長さ・容積・重さのこと。

均衡…多くの物事の間にうまくつり合いがとれていること。はかりのおもり（分銅）と量る品物とがつり合うという意味の言葉。バランス。

用例 均衡状態を保つ。

平衡…つり合いがとれて、安定した状態にあること。さおばかりが水平状態にあるという意味の言葉。**用例** 平衡感覚が良い。

道

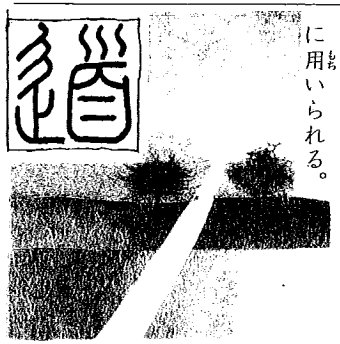
【2年】

12画

ソ 立 立 立 首 道（ながく）

くん　おん　ドウ・トウ　みち

なりたち 頭の意味の首と、道を進む意味の辶との会意形声字。術が小みちであるのに対し、道は〝大きいみち〟を表したもの。人の行くのに必ずよるべきものであるところから〝人の行うべき道〟の意味に用いられる。



いみとじゅくご

▼みち。

道路…人や車が通るための、みち。

歩道…人が歩く道。車の通る道（車道）に対していう。

国道…国が作り、維持する道路。

▼人の行うべき道。

道徳…人がその良心に従って守るべき、行いの規準。

道義…人のふみ行うべき正しい道。

道理…人が従うべき、物事の筋道。

道心…❶道徳を尊重する心。❷仏教を信じる心。

▼方法。わざ。

茶道…茶の湯をたてる方法。

▼いう。

報道…出来事を一般の人に広く知らせること。

よみかた 神道・近道・鉄道

道
迷

迷

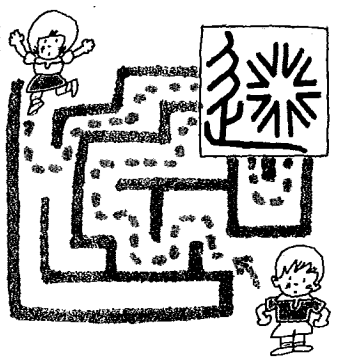
【5年】

9画

ソ 立 半 米 米 迷（とめる）

くん　おん　メイ　まよう

なりたち 八方に道が分かれている形の米という字と、道を進む意味の辶との会意形声字。分かれ道が多くて、どの道を進んだらよいのか〝まよう〟ことを表した字。どうしたらよいか分からない状態。



いみとじゅくご

▼道にまよう。

迷路…迷いやすい道。わざと迷うように作った道。

迷宮…❶中の構造が複雑で、入ると迷ってしまうような宮殿。❷事件などが複雑で、解決がつかないこと。**用例** この事件は迷宮入りだ。

▼まよって、どうしたら良いかわからない。

迷信…間違った信仰。道理に合わない事を信じ込むこと。

迷惑…もとの意味は、どうしたらよいかわからないこと。他人のしたことで、いやな思いをする意味に用いる。**用例** 迷惑をかける。

迷彩…敵の目をくらますためのいろどり。

よみかた 混迷・低迷

さんこう 特別なよみかた→迷子